

平成30年度の重点的な取組について

(1) 地域や本県産業を担う人材の育成

- ① 「やまぐち型地域連携教育」を通じた、社会全体で子どもの育ちを支える環境づくりの推進や、学校を核とした人づくり・地域づくりに向けて、全ての公立小・中学校で導入済みのコミュニティ・スクールの取組の一層の充実と県立学校への導入を推進

〈主な取組〉

- 学校と地域が連携・協働した教育の推進の核となる人材の配置及び養成など、小・中学校におけるコミュニティ・スクールの取組を一層充実
【地域教育力日本一推進事業】
- 地域の活性化や地域課題の解決に向けた拠点としての機能の充実を図るため、高校へのコミュニティ・スクールの導入を順次推進
【高校コミュニティ・スクール推進事業】
- 共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムを構築するため、全ての特別支援学校へのコミュニティ・スクールの導入を推進
【特別支援学校コミュニティ・スクール充実事業】

- ② ふるさとやまぐちを愛する心を育て、定住意識の醸成につながるよう、明治150年を契機とするふるさと学習の推進等、郷土の理解や誇り等を育む教育を推進

〈主な取組〉

- 「明治150年文化財記念講演」の実施や明治150年ゆかりの文化財についてWEBで紹介するなど学校における学習機会を提供し、明治150年を契機とするふるさと学習を推進
【地域とともに歩む文化財資源総合保存活用推進事業】
- 「山口ゆめ花博」の会場において、「やまぐち子どもふるさとサミット」を開催し、児童生徒が、明治150年に関する内容をはじめとして、山口県の伝統や文化、先人の働き等について学んだことや調べたことを発表し、ふるさとの魅力を発信
【地域教育力日本一推進事業（再掲）】
- 次代を創る子どもたちの「志」の醸成と「行動力」の育成を図るため、明治維新を成し遂げた先人たちの志と行動力について学ぶ機会を提供
【「平成の松下村塾」づくり推進事業】
- トップリーダーとの意見交換や、他者との協働による地域課題の解決など、主体的に考え行動することを学ぶ「やまぐち未来維新塾」を開催
【明治150年記念 未来へ繋ぐ人材育成事業】

③ 児童生徒が新たな時代の変化に対応し、自らの未来を主体的に切り拓いていけるよう、確かな学力の育成など、新学習指導要領に対応した教育を充実

〈主な取組〉

- 研究指定校による、指導方法や評価方法の開発などの実践研究とその成果の普及により、主体的・対話的で深い学びの実現などの次世代型教育を推進
【やまぐち次世代型教育推進事業】
- イノベーション人材となりうる子どもたちの育成を図るため、JAXAが有するデータ・ノウハウを活用した「宇宙」を教材とした教育活動を実施
【JAXA・やまぐち宇宙教育推進事業】
- 新学習指導要領の趣旨に沿った専門性の高い学習指導を実施するため、小学校における英語教育の教科化に伴う英語専科教員を配置
【小学校英語専科教員の配置】

④ 様々な入学動機や学習歴を持つ生徒の多様な学びのニーズに対応するため、多部制定時制高校の設置を推進

〈主な取組〉

- 不登校経験者や全日制課程からの転入学者、中途退学者など、様々な入学動機や学習歴をもつ生徒の多様な学びのニーズに応えるため、多部制定時制高校の設置に向けた施設整備を実施
 - ・ 県西部多部制定時制高校の設置
(下関中央工業高校跡地に、午後・夜間の2部制で、普通・工業・商業系列をもつ総合学科を設置するための施設整備を実施)
 - ・ 県央部多部制定時制高校の設置
(新山口駅周辺へ午前部、午後部、夜間部を併せ持つ3部制の多部制定時制高校を設置するための設計等を実施)
- 【県立学校施設整備事業】

(2) 若者の県内定着・還流の促進

① 高校生の県内就職促進や地域産業を担う将来のスペシャリストの育成を図るため、県内企業の情報発信やマッチングの強化、大学・地元企業等との連携強化による実践的な職業教育や、全国産業教育フェアの成功に向けた取組を推進

〈主な取組〉

- 県内就職ガイダンス等の充実や、求人開拓の強化、県全域でのマッチングの促進等により、高校生の主体的な県内就職を促進
【やまぐちの活力を支える高校生就職支援事業】
- 将来の社会や産業界を担う人材の育成等に向け、本県の専門高校等の特色ある教育活動や魅力とともに生徒一人ひとりが活躍する姿を「全国産業教育フェア山口大会」において全国に発信
【全国産業教育フェア山口大会開催事業】

② 高校生が主体的な選択により行う県内大学等への進路選択を支援するため、県と大学等との連携強化や高大連携による相互交流を推進

〈主な取組〉

- 県内進学ガイドブックの作成・配付等、県と県内大学等とが連携した情報発信や、県内大学等の魅力体験企画の実施等、高大連携による相互交流を推進
【やまぐちの未来へつなぐ高大連携事業】

③ 大学生等の県内就職・定着の促進に向け、COCプラス事業や「大学リーグやまぐち」との連携、県外大学との就職支援協定や高校卒業時の登録制度などを通じて、大学や学生と県内企業との連携を強化し、本県企業の特徴や魅力を学生に直接伝える機会を拡大

〈主な取組〉

- COC+事業と連携し、県内の大学生や教職員等を対象に、県内企業の魅力発見と県内企業への理解を深める「山口きらめき企業の魅力発見フェア（Jobフェア）」の開催を支援。
【山口で学び、活躍する人材育成支援事業】
- 学生の就職活動が本格化し、企業が決算期を迎える春季インターンシップの期間は、日程の確保等が難しいことから、通常（5日）よりも短い期間（1～3日間程度）でも実施。
また、インターンシップ参加学生の増加及び受入企業の拡大を図るため、やまぐちインターンシップフェスタを秋頃に開催するとともに、参加促進のため、フェスタへの無料送迎バスを運行。
【やまぐちインターンシップ等総合推進事業】
- 各所管課と連携し、高校生の在学中の登録促進に加え、高校卒業時にも登録を促すリーフレットの配布に取り組むことにより若者就職支援センターへの登録促進を図り、登録者に対する大学等卒業時の県内就職を促進。また、高校卒業後に就職する生徒に対しても、就職後の悩みに応え職場定着を推進。
【若者就職支援センター管理運営費、県内就職・人材確保支援強化事業】
- 企業と教育機関が連携して取り組む課題解決型の教育プログラム実施に向けた環境整備を行い、地域が必要とする人材を輩出・育成
【明治150年記念 未来へ繋ぐ人材育成事業】

④ 障害のある生徒の自立と社会参加に向けた特別支援教育の充実

<主な取組>

- 生徒の学習意欲やコミュニケーション能力の向上、様々なことへチャレンジする気持ちの育成を図るため、本県独自に特別支援学校技能検定「きらめき検定」を実施

【特別支援学校「きらめき検定」開発事業】

- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機として、全国大会等で活躍できる障害のある生徒の競技力の向上を図るとともに、生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう特別支援学校におけるスポーツ活動等の組織的な体制を整備

【特別支援学校における障害者スポーツ充実事業】

- 県立高等学校における特別支援教育の充実を図るため、「高等学校における通級による指導」の平成30年度からの制度運用に向けた取組を推進

【高等学校における特別支援教育体制整備充実事業】

(3) 教育環境の整備・充実

- ① 児童生徒が安心して学習やその他の活動に取り組むことができるよう、いじめの防止や早期発見、相談支援体制を充実

<主な取組>

- 生徒指導上の諸課題に対する実効的な対策の強化を図るため、「山口県いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止・早期対応・いじめ解消率100%をめざす相談・支援体制を充実

【いじめ・不登校等対策強化事業】

- 学校内外で重大事件、事故が突発的に発生した場合、学校や市町教委の要請により、行政と関係機関の専門家で編成するサポートチームを学校に派遣

【学校メンタルサポート事業】

② 学校指導・運営体制の充実や、教員自身のワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、教員の長時間勤務の是正に向けた「学校における働き方改革」を推進

〈主な取組〉

- 教員の長時間勤務の是正を図るため、全県共通の「統合型校務支援システム」の全県立高校及び中等教育学校への導入による校務の効率化・合理化の推進や、ICカード等による勤務時間管理や留守番電話の導入等による執務環境の改善を図るとともに、小・中学校用校務支援ツールの改修を行い市町を支援
【学校における働き方改革環境整備事業】
- 部活動の活性化及び顧問教員の負担軽減を図るため、技術指導が困難な公立中学校及び県立学校等の運動部活動等に対し、専門的指導や大会への引率等を行う部活動指導員を配置
【やまぐち部活動応援事業】
- 教員の長時間勤務を是正し、学校の指導・運営体制のさらなる充実を図るため、学校の事務的業務を補助する「学校業務支援員」を配置する市町を支援
【学校業務支援員配置事業】

③ 多発する地震等の災害に備えた安心・安全な学校づくりを推進

〈主な取組〉

- 学校安全の取組を総合的かつ効果的に推進するため、「第2次山口県学校安全推進計画」に基づき、学校・家庭・地域・関係機関等の連携による組織活動などを充実
【学校安全総合推進事業】
- 安全で快適な学習環境を整備するため、耐震対策後の校舎改築、施設・設備の老朽化対策や外壁改修等を実施
【県立学校施設整備事業（耐震改築・老朽化対策）】